

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA
新・奥の細道

山形西ルート

④

慈恩寺とさくらんぼのみち

Jionji-to-sakuranbo-no-miti



山形県

周辺の
アクセス
ガイド

河北町西里までは
JR左沢線寒河江駅から車で10分
寒河江市西根までは
JR左沢線寒河江駅からバスまたは車で5分



観光・宿泊のお問合せ	河北町観光協会 〒999-35 河北町谷地みどり町3-2 寒河江市観光協会 〒991 寒河江市中央1-9-45	☎0237-72-3787 ☎0237-86-2111
交通のお問合せ	JR寒河江駅 〒991 寒河江市本町1-1-12 山形交通寒河江営業所 〒991 寒河江市新山町2-1	☎0237-86-2861 ☎0237-86-2181
コースのお問合せ	河北町商工観光課 〒999-35 河北町谷地地81 寒河江市企画調整課 〒991 寒河江市中央1-9-45 山形県環境保護課 〒990-70 山形市松波2-8-1	☎0237-73-2111 ☎0237-86-2111 ☎0236-30-2206

表紙の写真は本山慈恩寺

みどころ案内
GUIDE

両所神社

Ryosyo-jinja

この神社の創立は古く、用明天皇の時代(586~7)と伝えられていますが、前九年の役(1051~62)で源義家が奥州(安部氏)征討に来た際建立したという説もあります。「両所」は、鳥海と月山の大権現のことで、この神社にはその両方が分霊されまつられています。本殿は昭和20年の大火で焼失し、23年に再建されたものです。また、境内にはさまざまな石仏、石碑があり、神社の古さを物語っています。



慈恩寺

Jionji



三重塔

天平18年(746)、聖武帝の勅命でインドの高僧婆羅門が開基したと伝えられる古刹で平安後期には藤原氏、そして中世には大江氏の庇護を受け栄えました。江戸時代には山形藩主最上家の帰依が厚く、幕府からも寺領2812石余の寄進を受け、東北随一の巨刹となりました。その後は数度の火災、明治維新後の土地令などによって衰えましたが、現在でも約12,000平方メートルに及ぶ境内には国重要文化財の本堂をはじめとして、三重塔、薬師堂など10数字が立ち並んでいます。これらの建造物には阿彌陀如来、十二神将などといった平安・鎌倉時代の仏像が多数安置されており、そのほとんどが国重要文化財に指定されています。その規模と歴史的価値は平泉中尊寺とともに東北を代表するといわれています。

※土地令・寺社領の没収
◆拝観料/500円
◆拝観時間/8:30~16:00



慈恩寺本堂

観光果樹園

kanko-kajuen

45万平方メートルに広がる観光さくらんぼ園は、県内随一の栽培面積を誇り、6月上旬からさくらんぼ狩りが楽しめます。そのほかにもブルーベリー狩りやいちご狩りなど季節によって様々な果物狩りが体験できます。

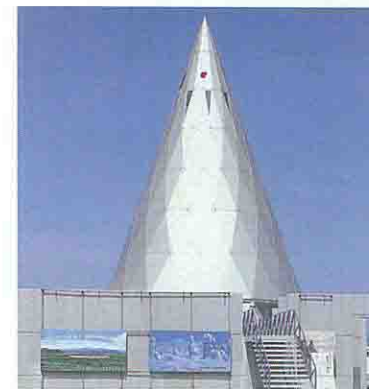


◆期間/さくらんぼ狩り 6月10日~7月10日
ブルーベリー狩り 7月15日~8月20日
いちご狩り 11月下旬~5月下旬
◆お問い合わせ/JAさがえ西村山周年観光農業案内所 ☎0237-86-1811

慈恩寺は、天平18年に開基したと伝えられ、1250年余の歴史ある東北を代表する名刹です。杉木立がうっそうと生い茂る境内には本堂、三重塔、薬師堂、仁王門が立ち並び時を刻んでいます。また45万平方メートルに広がる観光さくらんぼ園では「日本一さくらんぼの里」にふさわしい真赤な「ルビー」のもぎとりが楽しめます。このコースは歴史と景観と観光のハーモニールートです。

チェリーランド

Cherry-land



チェリードーム



トルコ館



さくらんぼ会館内部

観光物産振興そして文化・国際交流の拠点として平成4年5月にオープンした、さくらんぼをモチーフとするテーマパークです。月山・葉山を望む22万平方メートルの敷地には、絵画・写真などのコレクションを展示できる円すい形のチェリードームやオスマントルコ時代の建物を再現したトルコ館をはじめ、さくらんぼ会館、臨川亭(茶室)、観光物産センター「チェリーランドさがえ」など多くの施設があります。また、河川敷ではテニス、ゲートボールといったさまざまなスポーツや芋煮会、水遊びなどが楽しめます。

二ノ堰親水公園

Ninoseki-sinsui-koen



月山・葉山を背に、清流寒河江川から取水する親水公園で全長1.5kmの区間の中に、遊歩道、資料館、水車、あずまや、多目的広場といったさまざまな施設が設けられています。訪れた人々に、潤いと安らぎを与える憩いの場です。

三色の花の里

Sansyoku-no-hana-no-sato

月山、葉山をはじめ蔵王、朝日連峰の山々が一望できるこの辺り一帯は、5月初旬になると山々の残雪、そして咲き誇るさくらんぼ・桃・菜の花によって三色に彩られた桃源郷のような景観を楽しむことができます。最近ではミックスフラワーも咲き誇り美しいキャンパスロードとなっています。



YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



“新・奥の細道”とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。“新・奥の細道”は正式には東北自然歩道といえます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この“新・奥の細道”は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この“新・奥の細道”を楽しむために

- 1.コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 - 2.歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 - 3.天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
 - ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
 - ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
 - ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金元還元融資を受けてつくられました。